

第1章 ベトナム社会主義共和国、ラオス人民民主共和国班 報告

I. 派遣団の構成・調査日程

第1 派遣団の構成

○期間

平成31年1月6日（日）～平成31年1月12日（土）[6泊7日 うち機中1泊]

○派遣団の構成

団長	参議院議員	岩井茂樹（自民）
	同	大野泰正（自民）
	同	秋野公造（公明）
	同	斎藤嘉隆（立憲）
	同	矢田わか子（民主）

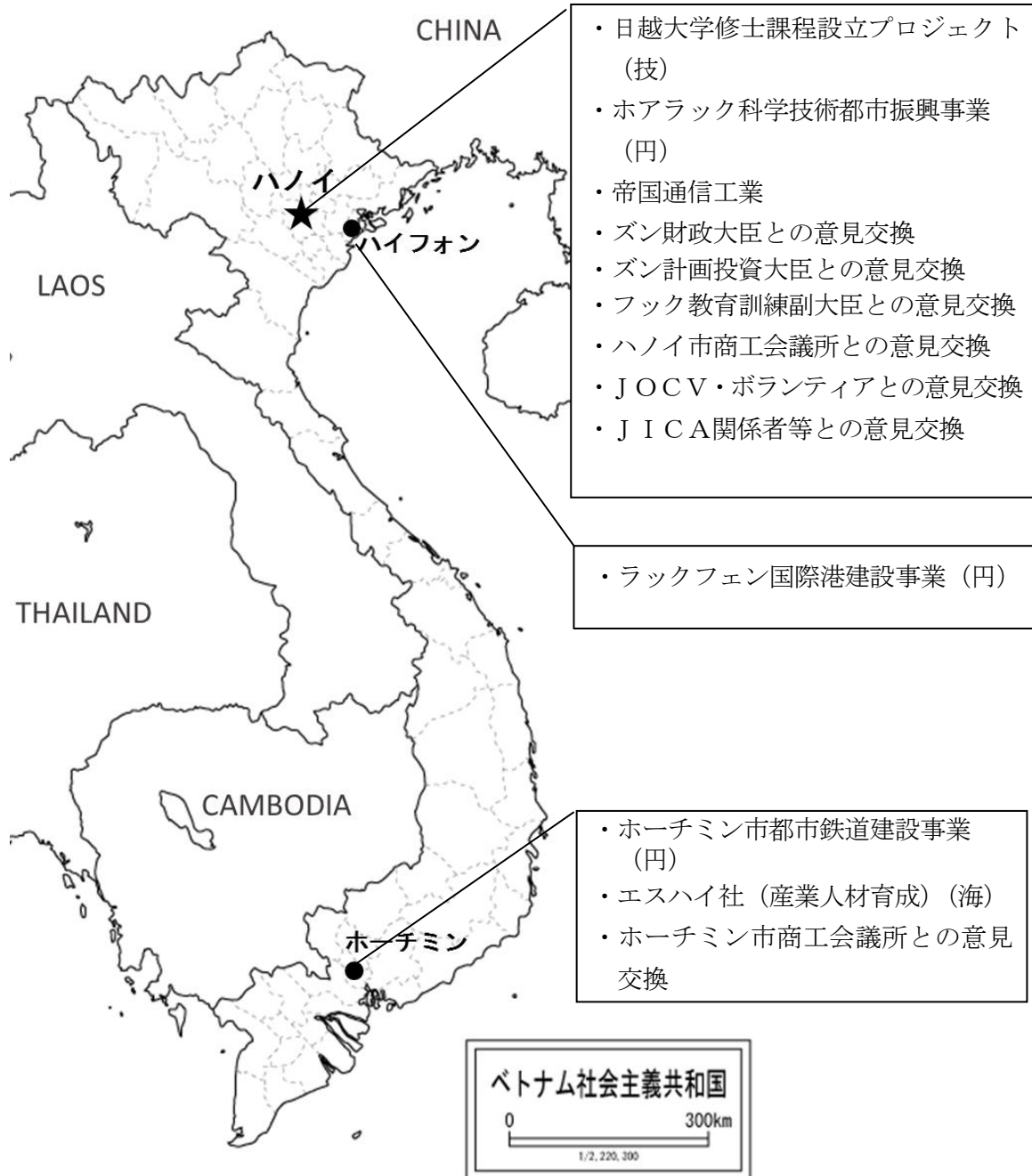
同行	内閣委員会調査室首席調査員	岩波祐子
	決算委員会調査室調査員	大柳涼

第2 調査日程

	午前	午後	宿泊
1日目 1月6日 (日)		【移動】 成田発→ホーチミン着	ホーチミン
2日目 1月7日 (月)	【案件視察等】 ホーチミン市都市鉄道建設事業 (円) ホーチミン市商工会議所との意見 交換	【案件視察等】 エスハイ社(産業人材育成)(海) 【移動】 ホーチミン発→ハノイ着 【説明聴取】 在ベトナム日本国大使館	ハノイ
3日目 1月8日 (火)	【案件視察等】 ズン財政大臣との意見交換	【案件視察等】 ラックフェン国際港建設事業(円) JICA関係者等との意見交換	ハノイ
4日目 1月9日 (水)	【案件視察等】 フック教育訓練副大臣との意見交 換 日越大学修士課程設立プロジェクト (技) JOCV・ボランティアとの意見 交換	【案件視察等】 ホアラック科学技術都市振興事業 (円) 帝国通信工業 ズン計画投資大臣との意見交換 ハノイ市商工会議所との意見交換	ハノイ
5日目 1月10日 (木)	【移動】 ハノイ発→ビエンチャン着 【説明聴取】 在ラオス日本国大使館	【案件視察等】 スパン計画投資大臣との意見交換 ブンチャン公共事業運輸大臣との意 見交換 首都ビエンチャン上水道拡張事業 (円) ビエンチャンバス公社能力改善プロ ジェクト(技) マラリア及び重要寄生虫症の流行拡 散制御に向けた遺伝疫学による革新 的技術開発研究プロジェクト(技) ビライボン・ラオス国民議会財務監 査委員長らとの意見交換	ビエンチャ ン
6日目 1月11日 (金)	【案件視察等】 ナムグム第一水力発電所拡張事業 (円) JICA関係者等との意見交換	【案件視察等】 ラオス・中国高速鉄道プロジェクト 障害者スポーツ普及促進プロジェク ト(草技) ビエンチャン国際空港ターミナル拡 張事業(円) 【移動】 ビエンチャン発	機中
7日目 1月12日 (土)	【移動】 →成田着		

(備考) (円)は円借款、(海)は海外投融資、(無)は無償資金協力、(技)は技術協力プロジ
ェクト、(草技)は草の根技術協力、JOCVは青年海外協力隊員を示す。

ベトナム社会主義共和国 調査対象案件（位置図）



(出所) <<http://www.freemap.jp/free.html>>をもとに作成

ラオス人民民主共和国 調査対象案件（位置図）



- ・首都ビエンチャン上水道拡張事業（円）
- ・ビエンチャンバス公社能力改善プロジェクト（技）
- ・マラリア及び重要寄生虫症の流行拡散制御に向けた遺伝疫学による革新的技術開発研究プロジェクト（技）
- ・ナムグム第一水力発電所拡張事業（円）
- ・ラオス・中国高速鉄道プロジェクト
- ・障害者スポーツ普及促進プロジェクト（草技）
- ・ビエンチャン国際空港ターミナル拡張事業（円）
- ・スパン計画投資大臣との意見交換
- ・ブンチャン公共事業運輸大臣との意見交換
- ・ビライボン・ラオス国民議会財務監査委員長らとの意見交換
- ・JICA関係者等との意見交換